SONY

3-245-829-**01**(1)

ポータブル CDプレーヤー

取扱説明書／Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ソニーワールドモデルとは

日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情（電源電圧AC100～240V）に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。
ワールドモデルには、ACプラグアダプターが付属されています。ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合にお使いください。

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

WALKMAN

WALKMANは、ソニー株式会社の登録商標です。

D-EJ885

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために注意事項を必ずお守りください。

⬇

安全のための注意事項を守る

4~8ページの注意事項をお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

定期的に点検する

1年に一度は、ACパワーアダプターのプラグ部とコンセントとの間にほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、ACパワーアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら、液漏れしたら



➡

❶ 電源を切る。

❷ ACパワーアダプターをコンセントから抜く。

❸ テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



目次

警告



下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

運転、歩行中の使用について



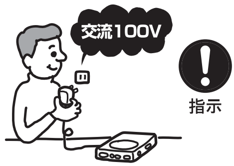
- 自動車、オートバイなどの運転をしながらヘッドホンやイヤホンなどを使用したり、細かい操作をしたり、表示画面を見ないでください。交通事故の原因になります。
- 車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。
- 歩きながら使用するときも、事故を防ぐため、周囲の交通や路面状況に充分にご注意ください。

内部に水や異物を入れない。



水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、電源を抜き、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

国内専用機は海外で使用しない。指定以外のACパワーアダプター、カーバッテリーコードを使わない。



- 国内専用機器（=ワールドモデル以外）に付属のACパワーアダプターは、日本国内専用です。交流100Vでお使いください。海外などで、異なる電源電圧で使用すると、火災・感電の原因となります。
- 破裂・液漏れや、過熱などにより、火災、けがや周囲の汚損の原因になります。

⚠警告



下記の注意を守らないと火災・感電、または大けがの原因となります。

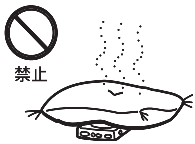
ぬれた手でACパワーアダプターをさわらない。

感電の原因になることがあります。



本体やACパワーアダプターを布団などでおおった状態で使わない。

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因になることがあります。



雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない。

感電の原因になります。



絶対に分解しない。

レーザー搭載機の場合、レーザー光が目に当たると危険です。



次のページにつづく

⚠注意　下記の注意を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

大音量で長時間つづけて聞きすぎない。


禁止



- 耳を刺激するような大きな音で長時間聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。とくにヘッドホンで聞くときにご注意ください。
- ヘッドホンの音量を上げすぎると音が外にもれます。まわりの人に迷惑にならないように気をつけてください。

はじめからボリュームを上げすぎない。


禁止

突然大きな音が出て、耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

通電中のACパワーアダプター、充電中の電池や製品に長時間触れない。


禁止

長時間皮膚が触れたままになっていると、低温やけどの原因となることがあります。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、7〜8ページの注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。種類によっては該当しない注意事項もあります。

充電式電池

ニカド
（Ni-Cd）

ニッケル水素
（Ni-MH）

リチウムイオン
（Li-ion）

乾電池

アルカリ

マンガン

ボタン型電池

リチウムなど

⚠危険　充電式電池について

- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 取扱説明書に記載された充電方法以外で充電しない。
- バッテリーキャリングケースが付属されている場合は、必ずキャリングケースに入れて携帯、保管する。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光のあたるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の充電式電池以外は使用しない。
- 長時間使用しないときや、長時間ACパワーアダプターで使用するときは取りはずす。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠危険　充電スタンドを付属している場合

充電スタンドにコイン、キー、ネックレスなどの金属類を置かないでください。充電端子が金属につながると、ショートし、発熱することがあります。

⚠警告　充電式電池、乾電池が液漏れしたとき

充電式電池、乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない。
液が本体内部に残ることがあるため、テクニカルインフォメーションセンターまたはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師に相談してください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。
そのときに異常がなくても、液の化学変化により、時間がたってから症状が出てくることもあります。

次のページにつづく

⚠警告　乾電池、ボタン型電池について

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届かないところに保管する。
  電池を飲み込んだとき
  窒息や胃などへの障害の原因になるので、ただちに医師に相談してください。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。
- ショートさせたり、分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車中など、高温の場所で使用、保管、放置しない。
- 水などで濡らさない。風呂場などの湿気の多いところで使わない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり、傷つけない。
- 指定された種類の電池以外は使用しない。
- 液漏れした電池は使わない。

⚠警告　外付け乾電池ケースを付属している場合

- 外付け乾電池ケースも乾電池と同様に、コイン、キー、ネックレスなどの金属類と一緒に携帯、保管しない。

⚠注意　すべての電池について

- 使い切った電池は取りはずす。長時間使用しないときや、ACパワーアダプターで使用するときも取りはずす。
- 新しい電池と使用した電池、種類の異なる電池を混ぜて使わない。

お願い

使用済み充電式電池は貴重な資源です。端子(金属部分)にテープを貼るなどの処理をして、充電式電池リサイクル協力店にご持参ください。

はじめに

各部のなまえ

（　）内のページに詳しい説明があります。

本体（表面）



1 EXT（エクスターナル） BATT（バッテリー）/DC IN 4.5V（外部電源入力）ジャック（12、24、26ページ）

2 LINE（ライン） OUT（アウト） (OPTICAL（オプティカル）)ジャック（22ページ）

3 ジョグレバー（▶II（演奏/一時停止）•I◀◀/▶▶I（AMS（エーエムエス）/search（サーチ)））（12、13、17、18ページ）

4 ■（停止）／CHARGE（チャージ）（充電）ボタン•CHARGE（チャージ）（充電）ランプ（13、21、23、24ページ）

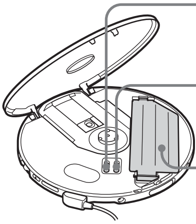
5 VOL（ボリューム）（音量調節）+*/–ボタン（13ページ）

6 🎧（ヘッドホン）ジャック（12ページ）

7 OPEN（オープン）つまみ（12ページ）

8 充電スタンド用端子（23、29ページ）

本体（ふたの中）

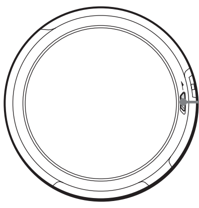


9 AVLS（エーブイエルエス）スイッチ（20ページ）

10 G（ジー）-PROTECTION（プロテクション）スイッチ（19ページ）

11 電池入れ（23ページ）

本体（裏面）



12 HOLD（ホールド）スイッチ（21ページ）

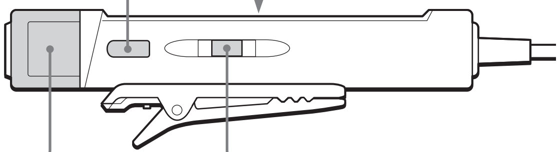
＊ボタンに凸点が付いています。操作の目印としてお使いください。

次のページにつづく

リモコン

13 ■（停止）ボタン
（13、21ページ）

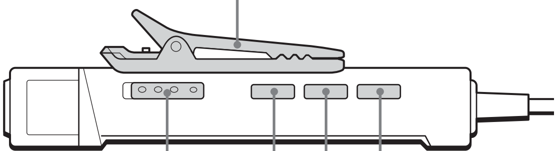
15 表示窓
（14、16～20ページ）



ボリューム
14 VOL（音量調節）+/–つまみ
（13ページ）

エンター
16 ジョグレバー（►II（演奏/一時停止）•ENT (enter) •
エーエムエス　サーチ
I◄◄/►►I（AMS/search)）
（13、15、17、18ページ）

17 クリップ
（11ページ）



ホールド
18 HOLDスイッチ
（21ページ）

サウンド
20 SOUNDボタン
（20ページ）

ディスプレイ
19 DISPLAY ボタン
（19ページ）

プレイ　モード
21 P (play) MODE/ ⮌（繰り返し）ボタン
（15～18ページ）

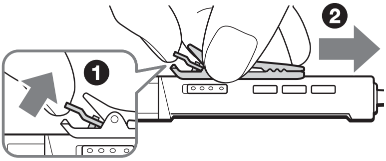
ご注意

付属のリモコンでは、他のCDプレーヤーを操作できないことがあります。

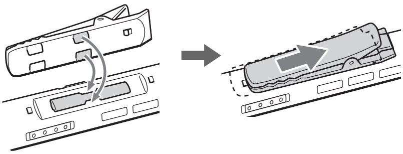
リモコンのクリップの使いかた

リモコンのクリップははずして向きを変えることができます。

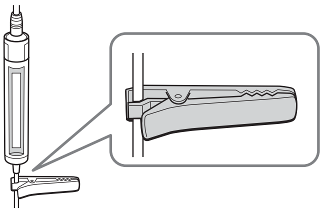
はずすには



左右反対に取り付けるには

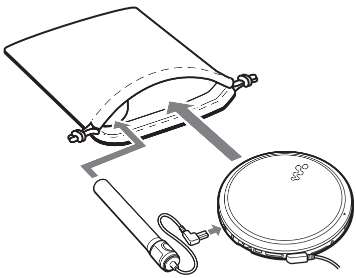


クリップにリモコンのコードを通すこともできます。



キャリングポーチについて

付属のキャリングポーチを使うと、本体と外付け乾電池ケースが一体で収納でき、持ち運びに便利です。絵のように収納することをおすすめします。



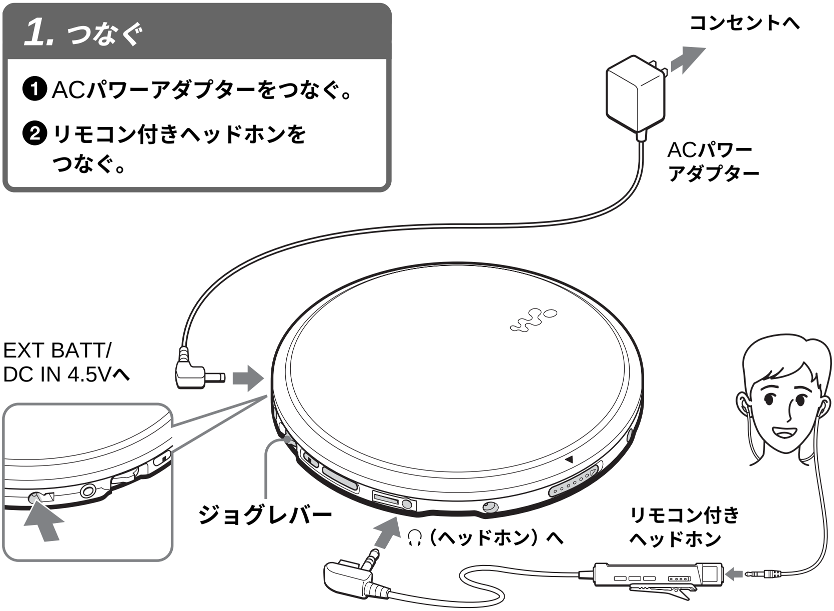
CDを聞く

充電式電池や乾電池でも使えます。

1. つなぐ

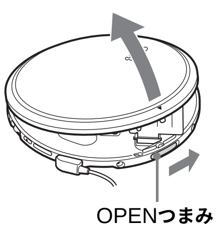
❶ ACパワーアダプターをつなぐ。

❷ リモコン付きヘッドホンをつなぐ。

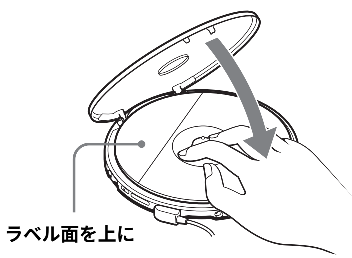


2. CDを入れる

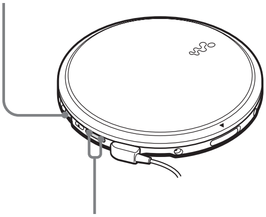
❶ OPENつまみをスライドさせて、ふたを開ける。



❷ CDを入れ、ふたを閉める。

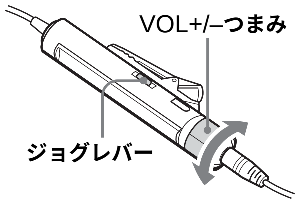


3. 聞く



1 **ジョグレバーを押す。**

2 VOL+/–**ボタンを押して音量を調節する。**



1 **ジョグレバーを押す。**

2 VOL+/–**つまみを+側または–側に回して音量を調節する。**

こんなときは	操作
演奏する（続きから）	ジョグレバーを押す。 前回演奏を止めたところから始まる。
演奏する（1曲目から）	停止中にジョグレバーを演奏が始まるまで押したままにする。
一時停止する/一時停止を解除する	ジョグレバーを押す。
演奏を止める	■（本体は■/CHARGE）を押す。*2
今聞いている曲の頭出しをする（AMS*1機能）	ジョグレバーをI◀◀方向へ一度動かす。*2
前の曲、さらに前の曲の頭出しをする（AMS機能）	ジョグレバーをI◀◀方向へ繰り返し動かす。*2、*3
次の曲の頭出しをする（AMS機能）	ジョグレバーを▶▶I方向へ一度動かす。*2、*3
さらに先の曲の頭出しをする（AMS機能）	ジョグレバーを▶▶I方向へ繰り返し動かす。*2、*3
早戻しする（サーチ機能）	ジョグレバーをI◀◀方向へ動かしたままにする。*2
早送りする（サーチ機能）	ジョグレバーを▶▶I方向へ動かしたままにする。*2

*1 AMSはAutomatic Music Sensor（オートマチック ミュージック センサー）の略です。曲の頭出しをして選曲する機能です。

*2 これらの操作は、演奏中または一時停止中にできます。

*3 最後の曲でジョグレバーを▶▶I方向へ動かすと、1曲目に戻ります。また1曲目でI◀◀方向へ動かすと最後の曲になります。

次のページにつづく

表示窓について

- CDを交換したり、電源を入れ直してからジョグレバーを押すと、総曲数と総演奏時間が約2秒間表示されます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が表示されます。
- 一時停止中は、止めた時点の表示が点滅します。

音量を上げても音が大きくならないとき

- AVLSスイッチが「LIMIT（リミット）」になっていませんか。AVLSスイッチを「NORM（ノーマル）」に合わせてください。詳しくは「音もれを抑える」（AVLS機能）をご覧ください。
- ヘッドホンをLINE OUT (OPTICAL)ジャックにつないでいませんか。ヘッドホンは🎧（ヘッドホン）ジャックにつないでください。

CD-R/CD-RWについて

本機は、CD-DAフォーマット＊で記録されたCD-R（レコーダブル）およびCD-RW（リライタブル）ディスクを再生することができます。ただし、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によっては再生できない場合があります。

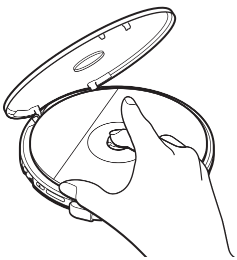
＊CD-DAは、Compact Disc Digital Audioの略で、一般オーディオCDに使用されている、音楽収録用の規格です。

著作権保護技術付音楽ディスクについて

本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。

CDを取り出す

中心の黒い部分を押さえながら、端の方からつまみあげます。



いろいろな聞きかた

P MODE/↻ボタンとジョグレバーを使って、いろいろな聞きかたで楽しめます。

P MODE/↻ボタン

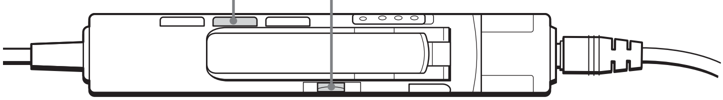
演奏中に押すと、聞きかたを変えることができます。

演奏中に長押しして「↻」を表示させると、P MODE/↻ボタンで選んだ聞きかたで、演奏を繰り返すことができます。

通常の演奏
（表示なし）
↓
1曲だけを聞く
（1）
↓
全曲を順不同に聞く
（SHUF）
↓
ブックマークを付けて
聞く（）
↓
好きな順に曲を選んで聞く
（PGM）

ジョグレバー

- **押す**
  ブックマークを付けたり、プログラム演奏の設定をするとき曲を決定します。
- **I◀◀/▶▶I方向へ動かす**
  プログラム演奏の設定をするとき、曲を選びます。



次のページにつづく

繰り返し聞く（リピート演奏）

通常の演奏や1曲演奏、シャッフル演奏、ブックマークトラック演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。

演奏中に「↻」が表示されるまで
P MODE/↻**ボタンを押し続ける。**



1曲だけを聞く（1曲演奏）

演奏中に「1**」が表示されるまで**
P MODE/↻**ボタンを繰り返し押す。**



全曲を順不同に聞く（シャッフル演奏）

演奏中に「SHUF（シャッフル）**」が表示されるまで**
P MODE/↻**ボタンを繰り返し押す。**



ブックマークを付けて聞く（ブックマークトラック演奏）

聞きたい曲を1枚のCDにつき最大99曲まで選んで登録して聞けます。
CD10枚までの登録ができます。

ブックマークを付ける

1　ブックマークを付けたい曲の演奏中に、「（ブックマーク）」が点滅するまでジョグレバーを押す。

登録されると「」の点滅がゆっくりになります。



2　手順1を繰り返して好きな曲を登録する。

ブックマークを付けた曲を聞く

1　「」が点滅するまでP MODE/ボタンを繰り返し押す。

2　ジョグレバーを押す。

「」が点灯してブックマークを付けた曲の演奏が始まります。

ブックマークを消す

ブックマークを付けた曲の演奏中に、「」が消えるまでジョグレバーを押します。

ブックマークの付いている曲を確認する

ブックマークの付いている曲の演奏中は、「」がゆっくり点滅しています。

ご注意

- ブックマークトラック演奏では、ブックマークを付けた順番には関係なく、曲番の少ないほうから演奏されます。
- 11枚以上のCDにブックマークを付けようとすると、すでにブックマークの付いている10枚のCDのうちで最初に再生したCDのブックマークから消えていきます。
- 電源をすべてはずすと、登録されていたすべてのブックマークが消えます。
- 「Lobatt」が表示されている充電式電池を充電しないまま使っていると、登録されていたすべてのブックマークが消えます。

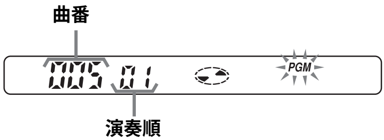
好きな順に曲を選んで聞く（プログラム演奏）

聞きたい曲を好きな順に最大64曲まで選んで聞けます。

1 演奏中に「PGM（プログラム）」が表示されるまでP MODE/↪ボタンを繰り返し押す。



2 ジョグレバーを▶▶I方向またはI◀◀方向へ動かして曲を選ぶ。



3 ジョグレバーを押して曲を決定する。



演奏順がひとつ増え、「000」が表示されます。

4 手順2、3を繰り返して好きな順に曲を選ぶ。

5 ジョグレバーを演奏が始まるまで押し続ける。

選んだ曲順を確認する

曲を選んでいるとき：

手順5の操作の前にジョグレバーを繰り返し押します。

プログラム演奏中：

「PGM」が点滅するまでP MODE/↪ボタンを繰り返し押します。
「PGM」が点滅したらジョグレバーを繰り返し押します。

ジョグレバーを押すたびに、演奏順に曲番が表示されます。

ご注意

- 手順3で64曲を選び終わると、「000」ではなく最初に登録した曲番が表示されます。
- 65曲以上選ぶと、最初に選んだ曲から消えてしまいます。

G-PROTECTION機能

G-PROTECTIONはジョギング時の衝撃を想定して開発された音飛びガード機能です。

本体のG-PROTECTIONスイッチを「2」に合わせると、「1」に合わせたときよりさらに音飛びに強くなります。

CD本来の高音質で楽しみたいときには、本体のG-PROTECTIONスイッチを「1」に合わせてください。

G-PROTECTIONスイッチ(ふたの中)を「1」または「2」に合わせる。



ご注意

次のような場合、音が飛ぶことがあります。

– 強い衝撃が連続的に与えられた場合
– 傷や汚れのあるCDを聞いているとき
– CD-R/CD-RWでは、ディスクの質がよくなかったり、記録に使用したレコーダーの状態に問題がある場合。

CDの残り時間と残りの曲数を確認する

リモコンのDISPLAYボタンを使って演奏中のCDの残り時間と残りの曲数を確認することができます。

DISPLAYボタンを押す。

ボタンを押すたびに次のように表示が変わります。

	表示窓の表示
通常の演奏	**曲番と現在の演奏時間**
↓ DISPLAYボタンを一度押す	**曲番と曲の残り時間**
↓ DISPLAYボタンをもう一度押す	**残りの曲数*とCDの残り時間***

＊1曲演奏、シャッフル演奏、ブックマークトラック演奏、プログラム演奏をしているときは、表示されません。

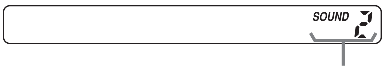
低音を強調する
（SOUND機能）

音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。

SOUNDボタンを押す。

SOUNDボタンを押すたびに、次のように表示が変わります。

表示なし
（通常の演奏）
↓
SOUND 1（サウンド）
↓
SOUND 2（サウンド）



選択したSOUNDが表示される

「SOUND 2（サウンド）」のほうがより低音が強調されます。

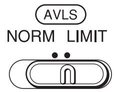
ご注意

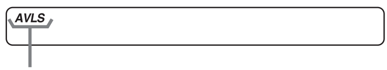
音がひずむときは、音量を下げてください。

音もれを抑える
（AVLS機能）

音量の上げすぎによる音もれ、耳への圧迫感、周囲の音が聞こえないことによる危険などを少なくするために、音量をある一定以上に上げないようにします。

AVLS*スイッチ（ふたの中）を「LIMIT（リミット）」に合わせる。





音量を一定レベル以上に上げようとすると表示される

AVLS機能を解除する

AVLSスイッチを「NORM（ノーマル）」に合わせます。

＊AVLSはAutomatic（オートマチック） Volume（ボリューム） Limiter（リミッター） System（システム）の略です。

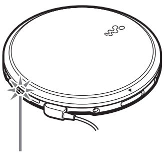
誤操作を防ぐ
（HOLD機能）

持ち運び中などに誤って操作ボタンが押され、動作するのを防ぎます。

HOLDスイッチを矢印の方向にスライドさせる。

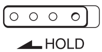
本体





HOLD機能が働いているときに本体のボタンを押すと、CHARGEランプが点滅する

リモコン



リモコンと本体の両方でHOLD機能を使うことができます。本体がHOLDになっていてもリモコンをHOLDにしていない場合は、リモコンで操作できます。

HOLD機能を解除する

HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせます。

ご注意

HOLD機能が働いていても、リモコンの表示窓に「HOLD」の文字は表示されません。

操作の確認音を止める

ヘッドホンから聞こえる操作確認のためのピッという音を鳴らないようにします。

1 **電源（ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池）をはずす。**

2 **■ボタン(本体は■/CHARGEボタン）を押しながら電源をつなぐ。**

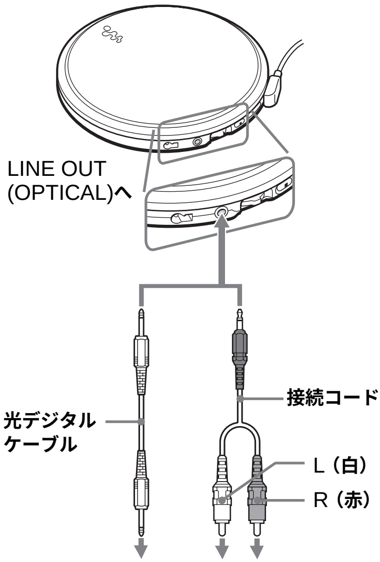
再び確認音が鳴るようにする

電源をはずし、■ボタンまたは■/CHARGEボタンを押さずに電源をつなぎます。

ステレオ機器につなぐ

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。

接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。



ポータブルミニディスクレコーダーやDATデッキなど	ステレオシステム、カセットデッキ、ラジオカセットレコーダーなど

ご注意

- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーが破損するおそれがあります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池が消耗しきってしまうことがあります。
- 音がひずまないように、つないだ機器側で音量を調節してください。

接続コードをお使いの場合

LINE OUT (OPTICAL)ジャックにつないで音がひずむときは、🎧ジャックにつないでください。

光デジタルケーブルをお使いの場合

ミニディスク、DATなどへの録音は、本機を一時停止にしてから録音操作を行ってください。

ケーブル使用時のG-PROTECTION機能とSOUND機能について

- CD本来の高音質で録音したいときには、G-PROTECTIONスイッチを「1」に合わせてください。
- SOUND機能は🎧ジャックからの出力には働きますが、LINE OUT (OPTICAL)からの出力には働きません。

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

▶ *電源について*

本機で使える電源は、以下のとおりです。

- 充電式電池
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池（外付け乾電池ケース）
- ACパワーアダプター（「CDを聞く」をご覧ください。）

電池の持続時間、充電式電池の充電時間は、「主な仕様」をご覧ください。

充電式電池で使う

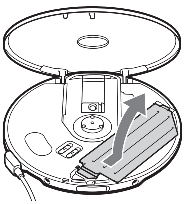
初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。

使用できる充電式電池

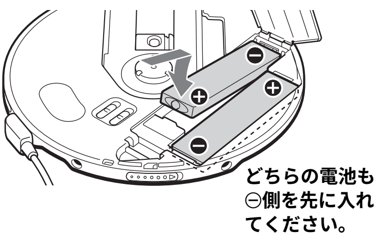
NH-10WM（付属）

NH-14WM（別売り）

1 本体のふたを開け、中の電池ぶたを開ける。

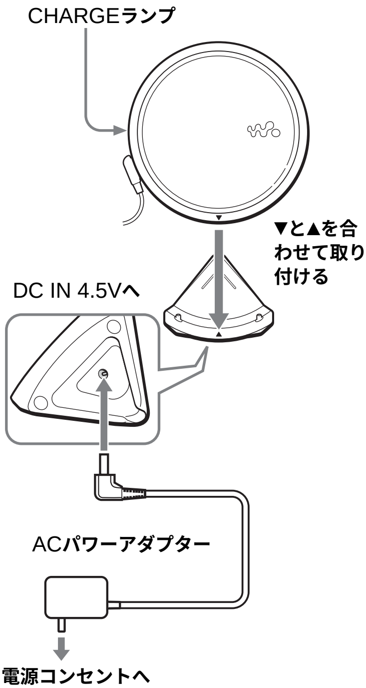


2 充電式電池を電池入れの⊕の表示に合わせて入れ、「カチッ」と音がするまでふたを閉める。



3 ACパワーアダプターを充電スタンドにつなぎ、▼と▲を合わせて本体を付属の充電スタンドに置く。

充電が始まります。リモコン表示窓ではの中の部分が流れるように表示されます。本体のCHARGEランプが点灯します。リモコンの表示とCHARGEランプが消えたら、充電終了です。

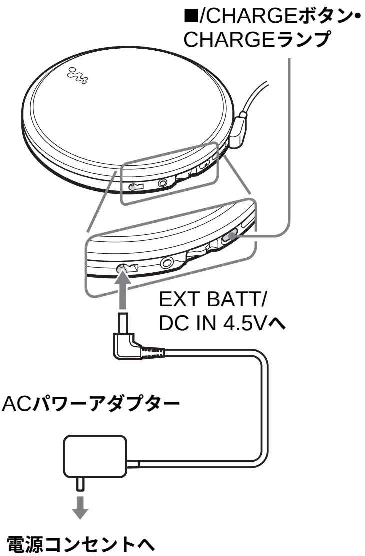


次のページにつづく

充電スタンドを使わずに充電する

本体に直接ACパワーアダプターをつないで充電することもできます。そのときは、ACパワーアダプターをつないだ状態で、■/CHARGEボタンを押してください。

充電が始まります。

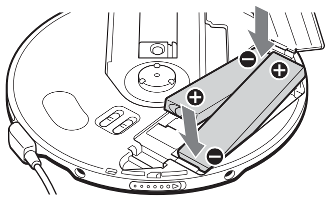


ご注意

- 充電スタンドで充電するときは外付け乾電池ケースをはずしてください。
- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- 充電中にジョグレバーを押すと、充電は止まり、演奏が始まります。
- 演奏中に本体を充電スタンドに置くと、演奏が止まり、充電が始まります。
- 充電スタンドに置くときは、本体の▼と充電スタンドの▲を合わせて正しく置き、CHARGEランプが点灯するのを確認してください。正しく置いていないと充電または再生ができません。

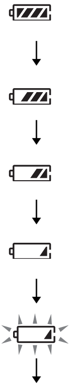
充電式電池を取り出す

充電式電池の⊖側を押して取り出してください。



充電のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。



残量は充分

残量が少なくなっている

残量が少なくなっている

Lobatt*　消耗しきっている

*「ピー」という音がします。

充電式電池を長持ちさせるために､充電式電池は消耗しきってから充電してください。

ご注意

- の中の部分は残量のめやすを表わしています。1つが4分の1を示しているわけではありません。
- 動作状況により、の中の部分が増減します。

充電式電池交換のめやす

充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池と交換してください。

充電式電池について

初めて充電するときや長期間使用しなかった場合は、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充電放電をすると通常の状態に戻ります。

付属の充電スタンドについて

- 付属の充電スタンドは本機専用です。他機の充電はできません。
- 付属の充電スタンドでは、指定の電池（NH-10WMまたはNH-14WM）以外は充電しないでください。
- 充電中は、本体や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。

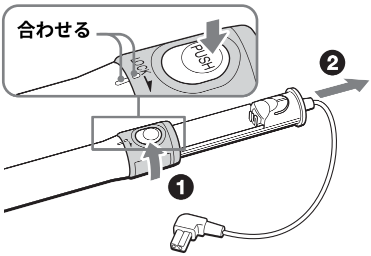
乾電池で使う

ACパワーアダプターをはずしてから、外付け乾電池ケースをつなぎます。

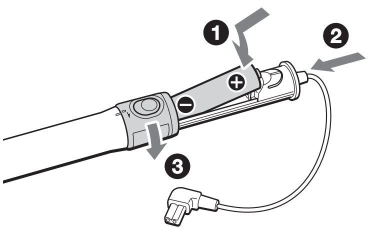
使用できる乾電池

単3形(LR6)アルカリ乾電池

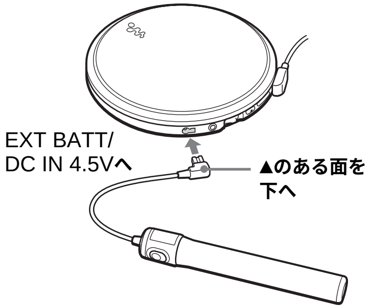
1 **下の絵のようにPUSH（プッシュ）ボタンの下の線を合わせてから、PUSHボタンを押して乾電池入れを引き出す。**



2 **単3形(LR6)アルカリ乾電池2本を乾電池入れの⊕の表示に合わせて入れる。乾電池入れを押し込んで、LOCK（ロック）を矢印方向へ回す。**

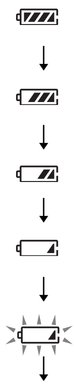


3 **外付け乾電池ケースを本体につなぐ。**



乾電池交換のめやす

電池が消耗すると、次のように表示が変わります。



残量は充分

残量が少なくなっている

残量が少なくなっている

Lobatt*　消耗しきっている

*「ピー」という音がします。

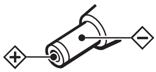
電池が消耗しきったら、すべて新しいものに交換してください。

電源についてのご注意

本機を長期間使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターをご使用ください。他のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。



極性統一形プラグ（JEITA規格）

- ACパワーアダプターは容易に手がとどくような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。

日本国内での充電式電池の廃棄について

Ni-MH

ニッケル水素電池は、リサイクルできます。不要になったニッケル水素電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収•リサイクルおよびリサイクル協力店については社団法人電池工業会のホームページhttp://www. baj. or.jp/を参照してください。

海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規則にしたがって廃棄してください。

使用上のご注意

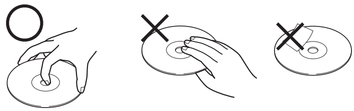
本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。

  CDに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
  - 直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
  - ダッシュボードや炎天下で窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
  - 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  - ホコリの多いところ。
  - ぐらついた台の上や傾いたところ。
  - 振動の多いところ。
  - 風呂場など、湿気の多いところ。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。
- ヘッドホン使用中、肌に合わないと感じたときは早めに使用をやめて、医師またはテクニカルインフォメーションセンター、お客様ご相談センターに相談してください。

CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持ってください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。



- 直射日光があたるところなど高温の場所や、炎天下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。
- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型、カード型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

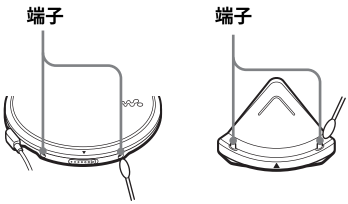
お手入れ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で乾ぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液をしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

充電用端子の汚れは

本体や充電スタンドの充電用端子が汚れていると、充電できなくなることがあります。定期的に図のように本体と充電スタンドの充電用端子を綿棒や柔らかい布などできれいにしてください。



その他

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう一度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

症状	原因/処置
VOLつまみを+側に回し続けても（本体ではVOL+ボタンを押し続けても）音量が小さすぎる。	➔ AVLSスイッチが「LIMIT」になっている。「NORM」にする。（20ページ） ➔ LINE OUT (OPTICAL)ジャックにヘッドホンをつないでいる。🎧（ヘッドホン）ジャックにつなぐ。（12ページ）
音量を調節できない。	➔ LINE OUT (OPTICAL)ジャックにヘッドホンをつないでいる。🎧（ヘッドホン）ジャックにつなぐ。（12ページ）
音が出ない、または雑音が聞こえる。	➔ プラグをしっかり差し込む。（12ページ） ➔ プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。
乾電池使用時の演奏時間が短い。	➔ マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。（26ページ） ➔ すべて新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と交換する。（26ページ）
充電式電池使用時の演奏時間が短い。	➔ 何回か充電、放電（本体に入れ再生）を繰り返す。（23〜25ページ）
「Lobatt」または「000」が表示される。演奏が始まらない。	➔ 充電式電池が消耗している。充電式電池を充電する。（23ページ） ➔ すべて新しい単3形（LR6）アルカリ乾電池と交換する。（26ページ）
「HiDCin」が表示される。	➔ ACパワーアダプター、カーバッテリーコードは、「アクセサリー（付属品／別売り品）」に記載されているものを使う。（34ページ） ➔ すべての電源をはずして、再びつなぎ直す。（12、23、26ページ）
演奏が始まらない。または、CDを入れても「Nodisc」が表示される。	➔ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。（21ページ） ➔ CDが汚れている、または大きな傷がある。CDをクリーニングする。大きな傷がある場合は、CDを交換する。 ➔ CDのラベル面を上にして入れる。（12ページ） ➔ 結露している。CDを取り出して、そのまま数時間置く。 ➔ 電池ぶたをしっかり閉める。（23ページ） ➔ 充電式電池または乾電池を正しく入れる。（23、26ページ） ➔ ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。（12ページ） ➔ ファイナライズ処理（通常のCDプレーヤーで再生できるようにする処理）をされていないCD-R/CD-RWディスクは再生できない。 ➔ CD-R/CD-RWでは、ディスクや記録に使用したレコーダーの状態によって再生できない場合がある。

症状	原因/処置
ボタンを押すと本体のCHARGEランプが点滅し、演奏が始まらない。	→ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と反対の方向にスライドさせ、HOLD状態を解除する。（21ページ）
本体のVOL+/–ボタンで音量を調節できない。	→ 接続ケーブルをつないでいる。つないだ機器側で音量を調節する。(22ページ）
デジタル録音時に曲番が正しく録音されない。	→ MDまたはDATなどの録音機器側で正しく入れなおす。（22ページ） → 録音機器側の取扱説明書を確認する。（22ページ）
充電できない。	→ 充電スタンドの充電用端子が汚れている。充電用端子を乾いた布などで拭く。(29ページ） → CDを演奏している。演奏を止める。 → 外付け乾電池ケースをつないでいる。外付け乾電池ケースをはずして充電し直す。 → 充電スタンドに正しく置いていない。本体の▼と充電スタンドの▲を合わせて置き、CHARGEランプが点灯するのを確認する。（23ページ）
止めたところから演奏が始まる。（リジューム機能）	→ リジューム機能が働いている。1曲目から演奏を始めるには、停止中にジョグレバーを演奏が始まるまで押し続ける。または本体のふたを開ける。あるいはすべての電源をはずして、つなぎ直す。（12、13、23、26ページ）
CDのすれる音がする。	→ 電池ぶたをしっかり閉める。(23ページ）
セットのふたを閉めるとディスクが回転する。	→ すばやく演奏を開始できるように、ディスクの情報を読んでいます。故障ではありません。
リモコンで正常な操作ができない。	→ 本体の操作ボタンが誤って押されたままになっている。
液晶表示が見えにくい。表示の変わりかたがゆっくりになる。	→ 温度が高いところ(40°C以上）や低いところ（0°C以下）で使用している。常温になればもとに戻ります。
「 」が速く点滅して、曲の頭出しやサーチができない。	→ ブックマークトラック演奏モードに入っている。P MODE/↻を2回押して通常の演奏に戻す。

その他

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ

テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、ポータブルCDプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、テクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご相談ください。

ソニーワールドモデルお買い上げのお客様へ

海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、お買い上げ日より、日本国内では1年間、海外では90日間です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

主な仕様

型式

コンパクトディスクデジタルオーディオシステム

復号化（D/A）

1 bitクォーツ時間軸制御

周波数特性*

20 Hz 〜 20 000 Hz $^{+1}_{-2}$ dB

出力端子（電源電圧4.5 V時）

- ライン出力（ステレオミニジャック）1個
  最大出力レベル　0.7 Vrms（47 kΩ）
  推奨負荷インピーダンス　10 kΩ以上
- ヘッドホン出力
  （ステレオミニジャック）1個
  最大出力レベル　5 mW+5 mW
  （JEITA/16 Ω）
  推奨負荷インピーダンス　16 Ω
- 光デジタル出力（光ミニジャック）1個
  最大出力レベル　–21 〜 –15 dBm
  発光波長　630 〜 690 nm

＊ 電子情報技術産業協会（JEITA）の規格による測定値です。

電源

- 充電式ニッケル水素電池NH-10WM 2本（付属）：DC 2.4 V
- 単3形(LR6)アルカリ乾電池2本（別売り）：DC 3.0 V
- 外部電源ジャック：定格DC 4.5 V
  ACパワーアダプター（付属）を接続してAC 100 V電源から使用可能
  ワールドモデルはAC 100 〜 240 V電源から使用可能

電池の持続時間*

（水平に置き、振動のない状態で演奏した場合）
演奏時間は使用状況により異なります。

	G-PROTECTION 設定「1」	G-PROTECTION 設定「2」
NH-10WM2本（約5時間充電**）	約33時間	約35時間
外付け乾電池ケース（アルカリ乾電池2本***）	約69時間	約74時間
NH-10WM2本+外付け乾電池ケース（アルカリ乾電池2本***）	約104時間	約110時間

＊ 電子情報技術産業協会（JEITA）の測定方法に基づいています。

＊＊充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

＊＊＊日本製ソニーアルカリ乾電池LR6 (SG)で測定。

動作温度

5°C〜35°C

本体寸法（幅 × 高さ × 奥行き）

約135.0 × 135.0 × 19.1 mm
突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず

最大外形寸法（幅 × 高さ × 奥行き）（JEITA*）

約135.4 × 135.5 × 19.3 mm

質量

本体:　約190 g
　　　約236 g（充電式電池を含む）（JEITA*）

＊ 電子情報技術産業協会（JEITA）の測定方法に基づいています。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

CEマークは、それが法的に強制されている国—主としてEEA（欧州経済地域）に加盟している国— でのみ有効です。

アクセサリー（付属品／別売り品）

付属品

ACパワーアダプター(1)
充電式電池(2)
充電スタンド(1)
バッテリーキャリングケース(2)
リモコン付きヘッドホン(1)
外付け乾電池ケース(1)
キャリングポーチ(1)
ACプラグアダプター(1)*
取扱説明書(1)
ソニーご相談窓口のご案内(1)
保証書(1)

* ワールドモデルのみ付属

別売り品

	国内販売	海外販売
アクティブスピーカー	SRS-Z1 SRS-Z1000	SRS-Z1 SRS-Z1000
ヘッドホン	MDR-E868SP MDR-EX70SL MDR-A44SP MDR-A105SP	MDR-E848LP MDR-EX70LP MDR-A44L MDR-A110LP
充電式電池	NH-14WM	NH-14WM
接続コード	RK-G129 RK-G136	—
カーバッテリーコード	DCC-E84 DCC-E230	DCC-E345
カーコネクティングパック	CPA-8	CPA-9C
カーバッテリーコード付きカーコネクティングパック	CPA-84U	DCC-E34CP

	国内販売	海外販売
光デジタルケーブル	POC-5B POC-10B POC-15B POC-5AB POC-10AB POC-15AB POC-20AP	POC-15B POC-15AB

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはテクニカルインフォメーションセンターまたはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

Locating the controls

See the illustrations on pages 9 and 10.

1 **EXT BATT (external battery)/ DC IN 4.5 V jack (external power intput jack)**
Connects to the AC power adaptor. Also connects to the external battery case.

2 **LINE OUT (OPTICAL) jack**
Connects to the stereo system.

3 16 **Jog lever**
▶II (play/pause/enter): Press to start play. Press again to pause play.
Also press to add Bookmarks and enter the tracks for PGM play.
I◀◀ /▶▶I(AMS*[1]/search): Flick toward I◀◀ or ▶▶I once to find the beginning of the current/next track. Flick toward I◀◀ or ▶▶I repeatedly to find the beginning of the previous/succeeding tracks. Hold toward I◀◀ or ▶▶I to go backward/forward quickly. Also use to select tracks during PGM play.

4 **■ (stop)/CHARGE button• CHARGE lamp**
Press to stop play. Also press to start charging. The lamp flashes when the HOLD function is working, and lights up during charge.

5 **VOL (volume) +/– buttons**
Press to adjust the volume.

6 **(headphones) jack**
Connects to the earphones with remote control.

7 **OPEN switch**
Slide to open the CD player lid.

8 **Terminals for the charging stand**
Connect to the supplied charging stand.

9 **AVLS*[2] switch**
Set to "LIMIT" when you want to keep down the maximum volume to protect your hearing.

10 **G-PROTECTION switch**
Set to "1" or "2" to prevent sound skipping.

11 **Battery compartment**
Insert the rechargeable batteries by matching the ⊕ to the diagram in the battery compartment. To charge the rechargeable batteries, connect the supplied charging stand.

12 18 **HOLD switch**
Locks the control on your CD player to prevent accidental button presses.

13 **■ (stop) button**
Press to stop play.

14 **VOL +/– control**
Turn to adjust the volume.

15 **Display**
Displays the track number, elapsed playing time, remaining time/tracks, battery status, and play mode and functions you selected.

17 **Clip**
You can remove it and change its direction.

19 **DISPLAY button**
Press to display the remaining time/ tracks.

20 **SOUND button**
Selects sound mode: SOUND 1 or SOUND 2.

21 **P MODE/ (play mode/repeat) button**
Press and hold to turn on the repeat play mode.
Also selects various playback options: 1 (single), SHUF (shuffle), (Bookmark) and PGM (program).

*[1] Automatic Music Sensor
*[2] Automatic Volume Limiter System

English

Troubleshooting

Should any problem persist after you have checked these symptoms, consult your nearest Sony dealer.

Symptom	Cause and/or corrective actions
The volume does not increase even if you turn VOL +/– in the + direction repeatedly (even if you press VOL + repeatedly on the CD player).	→ Set the AVLS switch to "NORM." → The earphones are connected to the LINE OUT (OPTICAL) jack. Connect them to the 🎧 (headphones) jack.
Cannot adjust the volume.	→ The earphones are connected to the LINE OUT (OPTICAL) jack. Connect them to the 🎧 (headphones) jack.
No sound, or noise is heard.	→ Connect the plugs firmly. → Plugs are dirty. Clean the plugs with a dry soft cloth periodically.
The playing time is too short when powered with the dry batteries.	→ Check that you are using alkaline batteries and not manganese batteries. → Replace the batteries with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
The playing time is too short when powered with the rechargeable batteries.	→ Charge and discharge the rechargeable batteries several times.
"Lobatt" or "000" appears in the display. The CD does not play.	→ The rechargeable batteries are used up completely. Charge the batteries. → The dry batteries are used up. Replace them with new LR6 (size AA) alkaline batteries.
"HiDCin" appears in the display.	→ Use only the supplied AC power adaptor or optional AC power adaptor. → Use only the optional car battery cord. → Remove all power sources, then insert the batteries or connect the AC power adaptor again.
The CD does not play, or "Nodisc" appears in the display when a CD is placed in the CD player.	→ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back. → The CD is dirty or defective. → Check that the CD is inserted with the label side up. → Moisture condensation has occurred. Leave the CD player aside for several hours until the moisture evaporates. → Close the lid of the battery compartment firmly. → Make sure the batteries inserted correctly. → Connect the AC power adaptor to an AC outlet securely. → The CD-R/CD-RW was not finalized. Finalize the CD-R/CD-RW with the recording device. → There is a problem with the quality of the CD-R/CD-RW, recording device, or application software.
CHARGE lamp flashes on the CD player when you press a button, and the CD does not play.	→ The buttons are locked. Slide the HOLD switch back.

Symptom	Cause and/or corrective actions
Cannot adjust the volume with VOL +/– on the CD player.	→ The CD player is connected to an audio device. Adjust the volume using the volume control on the connected device.
During recording with optical digital connection, the track number cannot be recorded correctly.	→ Record the track number again using a MiniDisc recorder, DAT recorder, etc. → See the instruction manual that comes with the recording device.
The rechargeable batteries cannot be charged.	→ The terminals on the charging stand are dirty. Wipe them with a dry cloth, etc. → The CD is playing. Stop play. → The external battery case is connected to the CD player. Remove it and start charging again. → The CD player is not placed securely on the charging stand. Place the player on the stand, aligning the ▼ mark on the player and the ▲ mark on the stand. Make sure that the CHARGE lamp lights up.
Playback starts from the point you stopped. (resume function)	→ The resume function is working. To start playing from the first track, hold down the jog lever during stop until the first track starts playing or open the lid of the CD player. Or, remove all power sources, then insert the batteries or connect the AC power adaptor again.
Rustling noise is heard from the CD.	→ Close the lid of the battery compartment firmly.
When closing the lid of the CD player, the CD starts to rotate.	→ The CD player is reading the information on the CD. It is not malfunctioning.
You cannot operate the CD player properly using the remote control.	→ The buttons on the CD player are kept pressed by mistake.
The LCD display becomes hard to see or slow down.	→ You are using your CD player at high temperatures (above 40°C) or at low temperatures (below 0°C). At room temperature, the display will return to its normal operating condition.
“ ” is flashing quickly in the display, and you cannot locate the beginning of the track or the specific point in the track.	→ The CD player has entered the Bookmarked track play mode. Press P MODE/ twice so that the player returns to the normal play mode.

English

ご案内

ソニーではお客様技術相談窓口として
「テクニカルインフォメーションセンター」
を開設しています。
お使いになってご不明な点、技術的なご質問、故障と思われるときのご相談は下記までお問い合わせください。

テクニカルインフォメーションセンター
電話：048-794-5194
受付時間：月 - 金 9:00～18:00
（祝日、年末年始、弊社休日を除く）

ご相談になるときは次のことをお知らせください。

- 型名
- ご相談内容：できるだけ詳しく
- お買い上げ年月

ソニー株式会社〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ

- ナビダイヤル…………… 0570-00-3311
  （全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます）
- 携帯電話・PHSでのご利用は… 03-5448-3311
- Fax ……………………………… 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00、土・日・祝日 9:00～17:00

http://www.sony.net/

この説明書は100%古紙再生紙とVOC（揮発性有機化合物）ゼロ植物油型インキを使用しています。

Printed in Malaysia